

DRIFT SPORT スピードコントローラー

取扱説明書

お客様へ

この度はお買上げ有り難うございます。高度な最新機能と高出力によるパフォーマンスを満足していただけたと思います。DRIFT SPORT の性能を活かす為、この取扱説明書を必ずお読み下さい。

特徴

- ≡ プログラミング可能
- ≡ 高周波数によるハイパフォーマンス
- ≡ 前進、リバース、A.B.S.(アンチロック・ブレーキ・システム)付き
- ≡ ワンボタンで簡単に設定
- ≡ スピードアップ機能
- ≡ リバース・デレレー機能
- ≡ オーバーヒートによるダメージを防ぐために、高温保護機能を搭載
- ≡ NiCd/NiMH/LiPo バッテリータイプの設定
- ≡ 過放電を防ぐ保護機能を搭載
- ≡ プロポ側スロットルリバース・スイッチの設定不要
- ≡ MOSFET トランジスタにより高出力と高効率を両立
- ≡ プロポ、バッテリー、モーター用コネクター付き

ご使用上の注意

- ≡ ご使用なる前に取扱説明書を必ずお読み下さい。
- ≡ 水たまりのある所では走行させない下さい。機器に水が入ると危険です。
- ≡ NiCd/NiMH の場合は 6～7セル、LiPo の場合は 2 セルまで使用可能です。
- ≡ 使い終わった後は電源スイッチを必ず切して下さい。
- ≡ スピードコントローラーを受信機に正しく接続して、送信機の電源を入れた後にスピードコントローラーの電源を入れて下さい。
- ≡ バッテリーの極性に注意して下さい。入力の極性を逆にしますと破損します。
- ≡ 走行後スピードコントローラー等熱くなっている所に触れないで下さい。
- ≡ 配線のショートに気を付けて下さい。
- ≡ グリス・水分・油分などが浸入しやすい場所に取り付けしないで下さい。
- ≡ 使用するモーターにコンデンサーが付いていないときに付属のコンデンサーをご使用ください。使用中に破損などした場合に交換してください。

スピードコントローラの搭載

- ≡ スピードコントローラは熱くなりますので、冷却のため空気の流れの良い場所に搭載して下さい。
- ≡ シャーシにスピードコントローラを両面テープで固定します。

電源スイッチの取付

- ≡ スイッチは、両面テープで操作しやすい位置に固定して下さい。

受信機の取付

- ≡ 可能な限り、モーター・モーターコード・バッテリー・などのノイズ発生源から受信機を離すように搭載して下さい。
- ≡ カーボンシャーシの場合は、シャーシからアンテナ線と受信機(特にクリスタル部分)を離すように搭載して下さい。

プロポの設定

スピードコントローラが正常に動作するためには、以下のプロポ設定が必要です。

- ≡ ATV、EPA、ATL の機能が付いた送信機の場合は最大にセットする(スロットル側)。
- ≡ スロットルトリムとサブトリムをニュートラル(あるいはゼロ)にセットする。

スピードコントローラの取り付け

- ≡ 送信機を調整してスピードコントローラを受信機に接続してください。
- ≡ バッテリーとスピードコントローラの脱着の時は、スピードコントローラの電源スイッチを必ず切って下さい。
- ≡ 必ず送信機の電源を入れた後にスピードコントローラの電源を入れて下さい。

セットアップ

- 1 送信機のスロットルはニュートラル位置のまま、スピードコントローラのセットボタンを押し続けます。緑色の LED が点滅したらセットボタンを離します。ニュートラル位置はこれで設定されます。
- 2 スロットルを前進一杯の位置にします。赤色の LED が点灯したら前進一杯の位置はこれで設定されます。
- 3 スロットルをブレーキ一杯・バック一杯の位置にします。赤色と緑色の LED が点灯したらブレーキ一杯・バック一杯の位置はこれで設定されます。
- 4 スロットルをニュートラル位置に約 3 秒置きます、緑色の LED が点灯したら設定終了です。
- 5 A.B.S.(アンチロック・ブレーキ・システム)を設定するには、赤色と緑色の LED が約 3 秒間、交互に

点滅している時にスロットルを前進一杯、あるいはバック一杯の位置に一回入れ、ニュートラル位置に戻します。赤色の LED が点滅したら A.B.S.(アンチロック・ブレーキ・システム)は設定されます。

6 A.B.S.(アンチロック・ブレーキ・システム)を解除するには、1-4 の手順で終了します。

誤って設定した場合は、電源スイッチを切って、設定を再度行なって下さい。

高温保護機能

☺ スピードコントローラの温度が極度に上昇した場合は、高温保護機能が働きます。温度が冷えるまでモーターへの出力は一時的に切れます。

加速タイムディレイ

☺ 最初のスロットル操作に対して、加速時間(モーターへの電流量)を調整します。路面状況に合う設定を選択して下さい。

☺ スロットルをニュートラル位置のまま、スピードコントローラーのセットボタンを 3 秒押し続けます。緑色の LED が点滅した後に赤色の LED が点滅したらセットボタンを離して下さい。

☺ 1 秒後に、赤色の LED が 1 回 点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、加速時間の最低値(MINIMUM)が選択されます。

☺ もう 1 秒後に、赤色の LED が 2 回 点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、加速時間の中間値(MEDIUM)が選択されます。

☺ 次に、赤色の LED が 3 回 点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、加速時間の最高値(MAXIMUM)が選択されます。

1 回点滅	====>	MINIMUM 加速時間 (ノーマル路面)
2 回点滅	====>	MEDIUM 加速時間
3 回点滅	====>	MAXIMUM 加速時間 (低グリップ路面) 出荷時設定

バッテリータイプの設定(NiCd・NiMH・LiPo)

☺ スロットルをニュートラル位置のまま、スピードコントローラーのセットボタンを 5 秒押し続けます。赤色と緑色の LED が両方点滅したらセットボタンを離して下さい。

☺ 1 秒後に、緑色と赤色の LED が 1 回 点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、LiPo用(カットオフ 5.5V)の設定が選択されます。

☺ もう 1 秒後に、緑色と赤色の LED が 2 回 点滅します。ここでセットボタンを押し離すと、NiCd/NiMH用(カットオフ 4.0V)の設定が選択されます。

1 回点滅	====>	LiPo バッテリー
2 回点滅	====>	NiCd&NiMH バッテリー 出荷時設定

リバースディレー機能

このスピードコントローラーはリバースディレー機能が標準設定されています。前進側からバック操作を行うと、まずブレーキを動作します。

ブレーキ操作の場合は、スロットルを前進側からバック操作を行うとブレーキが動作します。

バック操作の場合は、スロットルを前進側から一度ニュートラルに戻して続けてバック操作を行うことにより、バックします。

仕様

使用電源 NiCd & NiMH	6-7 セル (7.2-8.4V)
使用電源 LiPo	2 セル
周波数	1.0 kHz
BEC 出力電圧	5.0V
BEC 出力電流	1.0A
ON 抵抗	0.0035 Ω
カットオフ電圧	NiCd/NiMH (4.0V) & LiPo (5.5V)
モーターターン数制限	12 ターンまで
加速タイムディレー	0.09, 0.16, 0.27 秒
重量(配線含む)	49g
寸法	35 x 27 x 17 mm